

R7.1.8 3学期始業式

おはようございます。今日は3学期の始業式です。1年生から6年生までの大久保小のみんなが、冬休みに事故や大きなケガをせずに、3学期をスタートすることができて、とても嬉しいです。私も、そして大久保小の先生方も、みんなとても喜んでいきます。

私は、2学期の終業式の日、家族の中での「自分の役割」を見つけてがんばりましょうというお話をしました。冬休みに、自分の役割を見つかることができましたか。そして、自分の役割をがんばることができましたか。皆さんは、家族の中の大切な一人です。家族のためにできることや、やるべきことがきっとあるはずです。これからも家族の中の「自分の役割」を大切にして、がんばっていきましょう。

さあ、皆さん、今日は3学期のスタートです。3学期に学校に登校する日は、今日も合わせて、6年生は47日、1年生から5年生は50日です。1年のまとめとなる3学期も、いろいろなことにチャレンジして、今よりももっと「賢い子」「がんばる子」「優しい子」「協力する子」になって、ぴっかぴかに輝いてほしいと思います。

そのために3学期に大事にしてほしいことを二つお話します。

一つ目は自分に「自信をもつこと」。

1学期、2学期と、皆さんはいろいろなことをがんばってきましたね。そして、できるようになったこと、わかるようになったことがたくさんあると思います。

勉強をがんばって、わかるようになったことがたくさんあるでしょう。

係の仕事や委員会の仕事など、いろいろな仕事をがんばって、できるようになったこともきっとあると思います。

友達にやさしくしたり、友達を助けたりすることができたということもあるでしょう。

けんかをしたけど、「ごめんなさい」ときちんと謝ることができたこともあるはずです。

ルールや約束を守ることも、立派にできたことの一つです。

みんな一人一人に、できるようになったこと、わかるようになったことがあると思います。できるようになったこと、わかるようになったことがあるということは、とてもすばらしいことです。そんな自分に自信をもちましょう。そして、自分をもっと輝くために、今何が足りないのか、何が必要なのかを考えて、こんな自分になりたい、あんな自分になりたいという目標を立てて、3学期をがんばりましょう。

二つ目は、「感謝の心をもつこと」。

みんなが、いろいろなことができるようになったり、わかるようになったりしたのは、皆さんが努力し、がんばったことはもちろんですが、まわりにいる家族や友達、先生や地域の方に支えていただいたからでもあります。自分を支えてくれている人、家族や友達、先生や地域の方に「ありがとう」の感謝の心もちましよう。そして「ありがとう」の感謝の心を、言葉で伝えましよう。感謝の心をもって行動しましよう。感謝の心を大切にすることができれば、これからもたくさんの方が皆さんを支えてくれます。

自分に「自信をもつこと」。そして、「感謝の心をもつこと」。

この二つのことを大事にして、3学期もがんばっていきましょう。